

Fukushima with a SMILE!

つながる東北



ひとつ、ひとつ、実現する ふくしま
久慈設計は「Fukushima with a SMILE!」を通じて
福島県の魅力を発信していきます。

Aug.2025 Vol.80

福島県会津地方

令和6年12月に、喜多方市と西会津町の日本酒が「GI喜多方」として指定を受けました。これを記念して、福島県酒造組合喜多方支部の支部長の蔵元を紹介します。

また、福島県と新潟県を結ぶ新たな道「八十里越」（国道289号線）の開通に先立って開催されるスタンプラリーを紹介します。



日本酒のGI(地理的表示)とは

Geographic Indicationの頭文字をとった地理的表示保護制度のことを指します。その地域ならではの自然的、人文的、社会的な要因の中で育まれてきた品質、社会的評価等の特性を有する産品の名称を、地域の知的財産として保護する制度です。

GI喜多方について

福島県喜多方市と西会津町産の米と水で造られた純米酒、純米吟醸酒、純米大吟醸酒で、柔らかな丸みと芳醇な旨みを有し、リンゴやバナナといったフルーティーな香りが感じられる味わいを特徴としており、GI喜多方清酒管理協議会の官能検査と書類審査で認められたものだけに「GI喜多方」の表示が許されます。



夢心酒造 株式会社

住所：福島県喜多方市字北町 2932 HP: <http://www.yumegokoro.com/>



「常に異なり、常に変わらない酒」をコンセプトにし、米は会津産の酒米を使い、酵母は福島県が開発した「うつくしま夢酵母」を使用し、喜多方の蔵元にしか出来ない本当の喜多方の地酒を目指しております。



酒米を作る契約農家の皆様



蔵でじっくり熟成



瓶詰めして出荷です

商品紹介



純米大吟醸 奈良萬

ふくよかな味わいを感じながらも、飲みやすい酒



純米吟醸 奈良萬

すっきり辛口な味わい



純米酒 奈良萬

無ろ過瓶火入れ
米の旨味を感じやすい味わい



純米大吟醸 夢心

香りと味わいのバランスが
良い、飲みやすい酒

国道289号「八十里越」開通まで

あと1年から1年半!?



豪華特産品をゲットしよう!!
「道の駅」などでスタンプを集めて、
両県の特産品やご当地グルメがそろった

福島・新潟は、海の幸、山の幸、
野の幸がいっぱい!!

抽選で
当たる!

デジタルスタンプを集めて
プレゼントをもらおう!!

開催期間 2025 7.19 土 2025 11.24 祝月



完全制覇賞

全スタンプ39コ

八十里越賞の
当選確率3倍!!

★ 国道289号
八十里越賞

両県にわたるスタンプ20コ

福島または
新潟の特産品
1万円相当

10
名様

★ 国道252号
六十里越賞

両県にわたるスタンプ10コ

国道252号
沿線地域の特産品
5千円相当

2
名様

★ 国道49号
会津・越後街道賞

両県にわたるスタンプ10コ

国道49号
沿線地域の特産品
5千円相当

2
名様

● ふくしま賞 15名様

両県にわたるスタンプ5コ

福島の特産品2千円分

● にいがた賞 15名様

両県にわたるスタンプ5コ

新潟の特産品2千円分

- 当選者の発表につきましては、賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 当選者が賞品を選ぶことはできませんのでご了承ください。
- 時期により当選品の内容が変更になる場合もありますので、ご了承ください。
- ご記入いただいた個人情報については、主催者にて適正に管理し、商品の抽選・発送のために使用します。それ以外の目的で個人情報を利用、第三者に提供・開示を行うことは一切ありません。

スタンプの
集め方

まずは、furariをダウンロード!

- ① App StoreまたはGoogle Playストアで「furari」を検索します。
- ② 「furari」アプリをダウンロードし、インストールします。
- ③ アプリを起動します。
- ④ 公開中の一覧から、福島・新潟「八十里越界隈∞無限大」エリアデジタルスタンプラリーを選択します。
- ⑤ 詳細画面から「参加する」ボタンをタップします。
- ⑥ スタンプカードが表示されれば、参加設定完了です。



- 参加するにはスマホの位置情報をオンにする必要があります。
- アプリのダウンロードは無料です。なお、通信料はお客様のご負担となります。
- 必要数のスタンプを獲得後、得点申込画面からアンケートに回答してご応募となります。必要数のスタンプを獲得した場合でも、アンケートの回答による応募がない場合は、景品抽選の対象外となりますのでご注意ください。

施設を巡り
アプリで
スタンプを
ゲット

スタンプを
集めたら
アプリから応募!

「八十里越」とは…

新潟県三条市(旧下田村)から福島県只見町に至る県境部分が「八十里越」であり、実際の距離は八里しかないので、あまりの険しさゆえ一里が十里にも感じられたことから古来「八十里越」と呼ばれています。また、「八十里越」は、司馬遼太郎の小説「峠」の舞台となったことでも知られる歴史の道です。現在、県境部分19.1kmは一般車両が通行出来ない「通行不能区間」となっていますが、これを解消するべく国土交通省・福島県・新潟県では国道289号改築事業を共同で進めています。

福島・新潟「八十里越界隈∞無限大」エリア
デジタルスタンプラリーの詳細はこちら



主催者
福島県(南会津・会津・県南地方振興局)
新潟県(新潟・三条・佐渡・魚沼・長岡地域振興局)
協力
只見川電源流域振興協議会

同時開催
奥会津
いとなみ探訪
デジタルスタンプラリー

開催 7.19日~11.16日
対象エリア
柳津町/三島町/金山町/昭和村/
只見町/南会津町/檜枝岐村/
主催:只見川電源流域振興協議会

Digital Rally
くわしくは
こちら